

行政事業レビューシート

(環境省)

予算事業名	遺産地域等貴重な自然環境保全推進費	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局庁	自然環境局	担当課室	自然環境計画課	課長 星野一昭		
会計区分	一般会計	上位政策	生物多様性の保全等の推進に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	世界遺産条約	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「世界遺産条約」では、自国の領土内に存在する顕著な普遍的価値を有する物件を認定し、世界遺産として認められた価値については将来にわたって保全することが国際的な責務とされている。このため、既登録地の「屋久島」、「白神山地」及び「知床」において、順応的保全管理を推進するとともに、「小笠原諸島」等候補地の登録を目指す。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「屋久島」、「白神山地」及び「知床」については、植生の変化やシカの食害など長期的なモニタリングを実施し、その結果を科学委員会を通じて対策に反映させる順応的な保全管理を一層充実させるとともに、平成24年の定期報告に向けた情報収集・分析を進める。 「小笠原諸島」については、外来種の持ち込み防止など管理上の課題を検討するなど、モニタリングの結果を管理に反映させる順応的な管理を推進し、世界遺産委員会事務局に対し、世界自然遺産として推薦する。					
実施状況	平成21年度は、世界自然遺産地域(屋久島、白神山地、知床)、同 候補地(小笠原諸島、琉球諸島)において以下の事業を実施した。 「知床」においては、平成20年度世界遺産委員会における勧告に対応すべく、科学委員会を活用しつつ、気候変動による影響を念頭に置いた長期的なモニタリングの検討やシカ密度操作実験を行う等、順応的保全管理体制の充実を図った。「屋久島」及び「白神山地」においては、順応的保全管理体制を強化するため、科学委員会の設置に向けた取組を行い、長期的モニタリングを検討するとともに、管理計画の見直しに着手した。「小笠原諸島」においては、科学委員を運営し、外来種対策等の課題解決に向けた見通しがついたことから、世界遺産委員会事務局に対し推薦を行った。「琉球諸島」においては、亜熱帯照葉樹林の森林管理手法の検討を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	79	108	97
	執行額	-	-	79		
	執行率	-	-	100.0		
	総事業費(執行ベース)	-	-	79		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業者とは綿密な連絡を取り、随時必要な調整を行った上で、適正な執行がなされるよう確認に努めている。また、必要に応じ職員が現地出張し、事業進捗や内容の把握を行っている。成果物については報告書を精査し、当該事業の実施結果及び用途の確認を行っている。				
	見直しの余地	平成21年度までのモニタリングや検討結果を踏まえ、推薦地である小笠原諸島を含めた世界遺産地域において、外来種問題、シカによる食害、オーバーユース、気候変動の及ぼす影響等の課題や、その対応状況等について、遺産地域の保全管理を行う各地域の関係機関が相互の情報共有を行い、世界遺産地域全体の保全管理のレベル向上に努めていくこととしており、各地域のレベル向上を通じて効率的な事業執行を行うことが出来るよう努める。 また、推薦地である小笠原諸島では22年度は現地視察対応などを行い、23年度の世界遺産地域の登録実現に向けた取組を積極的に推進する。				
化予 算監 視の ・効 果率	一部改善 (細分化している事業内容を可能な限り統合することや、国と各関係者との役割分担等の工夫によって、より少ない予算でも同等以上の効果が得られると考えられる。)					
補記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額)					
		19年度	20年度	21年度		
		-	-	0		

環境省
79百万円

世界自然遺産地域において順応的保安全管理を進めるとともに、候補地において学術的知見整理、管理上の課題の検討等を実施。

【企画競争】

A. (財)自然環境研究センター
14百万円

小笠原諸島の世界自然遺産推薦に向けた支援

【総合評価】

B. (財)自然環境研究センター
2百万円

第33回世界遺産委員会における審議の支援

釧路自然環境事務所
32百万円

エゾシカの密度操作実験を実施

【企画競争】

C. (財)知床財団
11百万円

【一般競争】

D. (財)知床財団
11百万円

エゾシカの密度操作実験を実施

【一般競争】

E. (財)知床財団
6百万円

知床世界自然遺産地域科学委員会の運営

【随意契約】

F. 北の海の動物センター
2百万円

【少額随意契約】

自然環境コンサルタント
0.9百万円

エンビジョン
0.9百万円

東北地方環境事務所
9百万円

白神山地の保安全管理のため巡回を実施

【一般競争】

G. アジア航測(株)
1百万円

白神山地のモニタリング計画の検討

【随意契約】

H. アール・エー・ピー開発
1百万円

遺産センター西目屋館展示改修物品購入

【少額随意契約】

白神マタギ舎
0.9百万円

白神倶楽部
0.9百万円

日本森林林業振興会青森支部
0.9百万円

日本森林林業振興会秋田支部
0.9百万円

不二印刷(株)
0.9百万円

(株)ホルツジャパン
0.8百万円

白神マタギ舎
0.5百万円

関東地方環境事務所
6百万円

小笠原諸島の保安全管理の向上に対する支援

【一般競争】

I. (株)プレック研究所
6百万円

小笠原諸島の保安全管理の向上に対する支援

九州地方環境事務所
9百万円

長期モニタリング計画の検討を実施

【企画競争】

J. アジア航測(株)
7百万円

長期モニタリング計画の検討を実施支援

【一般競争】

K. 総合企画(株)
2百万円

科学委員会の運営を実施

那覇自然環境事務所
9百万円

亜熱帯照葉樹林の森林管理手法検討

【企画競争】

L. (株)プレック研究所
9百万円

亜熱帯照葉樹林の森林管理手法検討

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。使途
 と費目の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)

A. (財)自然環境研究センター			G. アジア航測(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	世界自然遺産登録推進調査費	14	雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(白神山地保全管理調査費)	1
計		14	計		1
B. (財)自然環境研究センター			H. アール・エー・ビー開発		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	世界遺産委員会支援調査費	2	雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(西目屋館展示改修費)	1
計		2	計		1
C. (財)知床財団			I. (株)プレック研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(エゾシカ密度操作調査費)	11	雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(小笠原諸島保全管理調査費)	6
計		11	計		6
D. (財)知床財団			J. アジア航測(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(エゾシカ密度操作調査費)	11	雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(長期モニタリング調査費)	7
計		11	計		7
E. (財)知床財団			K. 総合企画(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(知床地域科学委員会調査費)	6	雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(屋久島地域科学委員会調査費)	2
計		6	計		2
F. 北の海の動物センター			L. (株)プレック研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(日露隣接地域データベース作成検討調査費)	2	雑役務費	世界自然遺産地域の順応的保全管理調査費(森林管理手法検討調査費)	9
計		2	計		9